

2024年3月期

決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年4月25日

上場会社名 信越化学工業株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 4063

URL <https://www.shinetsu.co.jp/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 恭彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 笠原 俊幸

TEL (03) 6812 - 2350

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 (補足資料は当決算短信に綴じ込んでいます)

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	2,414,937	△14.0	701,038	△29.8	787,228	△22.8	520,140	△26.6
2023年3月期	2,808,824	35.4	998,202	47.6	1,020,211	46.9	708,238	41.6

(注) 包括利益 2024年3月期 746,804百万円(△25.4%) 2023年3月期 1,000,984百万円(49.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	259.41	259.13	12.8	15.9	29.0
2023年3月期	347.84	347.61	19.7	23.2	35.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 8,607百万円 2023年3月期 9,522百万円

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。「1株当たり当期純利益に関する会計基準」に基づき、2023年3月期の1株当たり情報は分割後の株式数によります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	5,147,974	4,424,073	82.7	2,133.17
2023年3月期	4,730,394	4,026,209	81.8	1,918.37

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,257,922百万円 2023年3月期 3,870,394百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	755,183	△1,099,208	△369,466	590,135
2023年3月期	788,013	△186,488	△423,559	1,247,344

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金 総額 (合計)	配当 性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	225.00	—	275.00	500.00	202,469	28.7	5.7
2024年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	200,079	38.5	4.9

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。2023年3月期については、当該株式分割前の実際の額を記載しており、5分割した場合の年間配当金は100円/株となります。

3. 2025年3月期 第1四半期の連結業績予想（2024年4月1日～2024年6月30日）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第1四半期	585,000	△2.4	165,000	△13.5	190,000	△12.5	120,000	△21.9 60.10

（注）2025年3月期の通期連結業績予想については、現時点で合理的な算定が困難であるため、第1四半期の業績予想のみを開示しております。詳細は、添付資料10頁「1. 経営成績等の概況（2）今後の見通し」をご覧ください。

当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

※注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 - 2024年3月期 2,001,691,765株
 - 2023年3月期 2,024,122,965株
- ② 期末自己株式数
 - 2024年3月期 5,637,568株
 - 2023年3月期 6,576,200株
- ③ 期中平均株式数
 - 2024年3月期 2,005,085,165株
 - 2023年3月期 2,036,096,654株

（注）2023年3月期の株式数は、同期期首に株式分割が行われたと仮定して算出しています。

（参考）個別業績の概要

2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	730,352	△8.6	160,431	△13.9	342,832	29.3	303,739	40.4
2023年3月期	799,346	15.2	186,327	14.3	265,224	31.8	216,344	43.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	151.48	151.34
2023年3月期	106.25	106.19

（注）「1株当たり当期純利益に関する会計基準」に基づき、2023年3月期の1株当たり情報は分割後の株式数によります。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,462,097	707,892	48.1	352.41
2023年3月期	1,342,714	705,368	52.3	347.92

（参考）自己資本 2024年3月期 703,439百万円 2023年3月期 701,948百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況	P. 2
(2) 今後の見通し	P. 10
(3) 経営方針	P. 11
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 11
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 12
(1) 連結貸借対照表	P. 12
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 14
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 16
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 18
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 19
(継続企業の前提に関する注記)	P. 19
(セグメント情報)	P. 19
(1株当たり情報)	P. 21
(重要な後発事象)	P. 21

(補足資料)

1. 四半期業績の推移	P. 22
2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績	P. 23
3. 2025年3月期 投資額と減価償却額予想 (年間)	P. 23
4. その他決算主要項目	P. 24
5. 貸借対照表 前期末比増減の内訳	P. 24
6. 配当金の推移	P. 25
7. 生産拠点別セグメント売上高	P. 25
8. 市場別売上高	P. 26
9. セグメント別資産	P. 26
10. 平均為替レートの推移	P. 26
11. トピックス (2023年4月～2024年4月)	P. 27
12. 主な設備投資	P. 27

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績・財政状態の概況

① 全般の概況

当会計年度（2023年4月1日～2024年3月31日）は、米国でいわゆるソフトランディングの公算が話題になる一方で、中国経済が大幅な調整局面に入りました。中国の景気低迷とそれに端を発する供給過多に地政学的リスクが加わる情勢下、日本とユーロ圏の経済が対照を成すように推移し、複数の新興国は成長を持続しました。産業ごとに見ても、好・不調の差が見受けられました。そのような情勢の中にあって当社は、顧客との意思疎通を密に保ち、求められる品質の製品を安定供給し、機敏な販売を遂行しました。その一方で、財務内容を健全に保つために、市況変動を踏まえた費用計上を実施しました。今後とも引き続き、業績の伸長に取り組んでいきます。そのためにも、顧客にとって価値ある製品の開発を急ぎ、かつ顧客と市場からの要望・需要に適時に応えられるよう、中長期の展望を持って、投資を実施していきます。

当会計年度の業績は、次のとおりです。

	2023年 3月期	2024年 3月期	増 減	四半期毎の内訳			
				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
売 上 高	28,088	24,149	(△14%) △3,939	5,992	5,967	6,275	5,915
営 業 利 益	9,982	7,010	(△30%) △2,972	1,908	1,910	1,776	1,415
経 常 利 益	10,202	7,872	(△23%) △2,330	2,171	2,103	1,882	1,714
親会社株主に帰属する純利益	7,082	5,201	(△27%) △1,881	1,536	1,478	1,050	1,136
ROIC（注）	33.6%	19.4%	△14ポイント				
ROE（注）	19.7%	12.8%	△7ポイント				
ROA（注）	23.2%	15.9%	△7ポイント				
1株当たり							
純利益	348円	259円	△89円				
年間配当金	100円	(予定) 100円	-				

(注1) 2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。2023年3月期の「1株当たり純利益」及び「1株当たり年間配当金」は、5分割後の株式数により算出した額を記載しています。

(注2) ROIC（投下資本利益率） = $\frac{\text{税引後営業利益}}{\text{純資産} + \text{有利子負債} - \text{手持資金}}$
ROEは自己資本純利益率、ROAは総資産経常利益率。

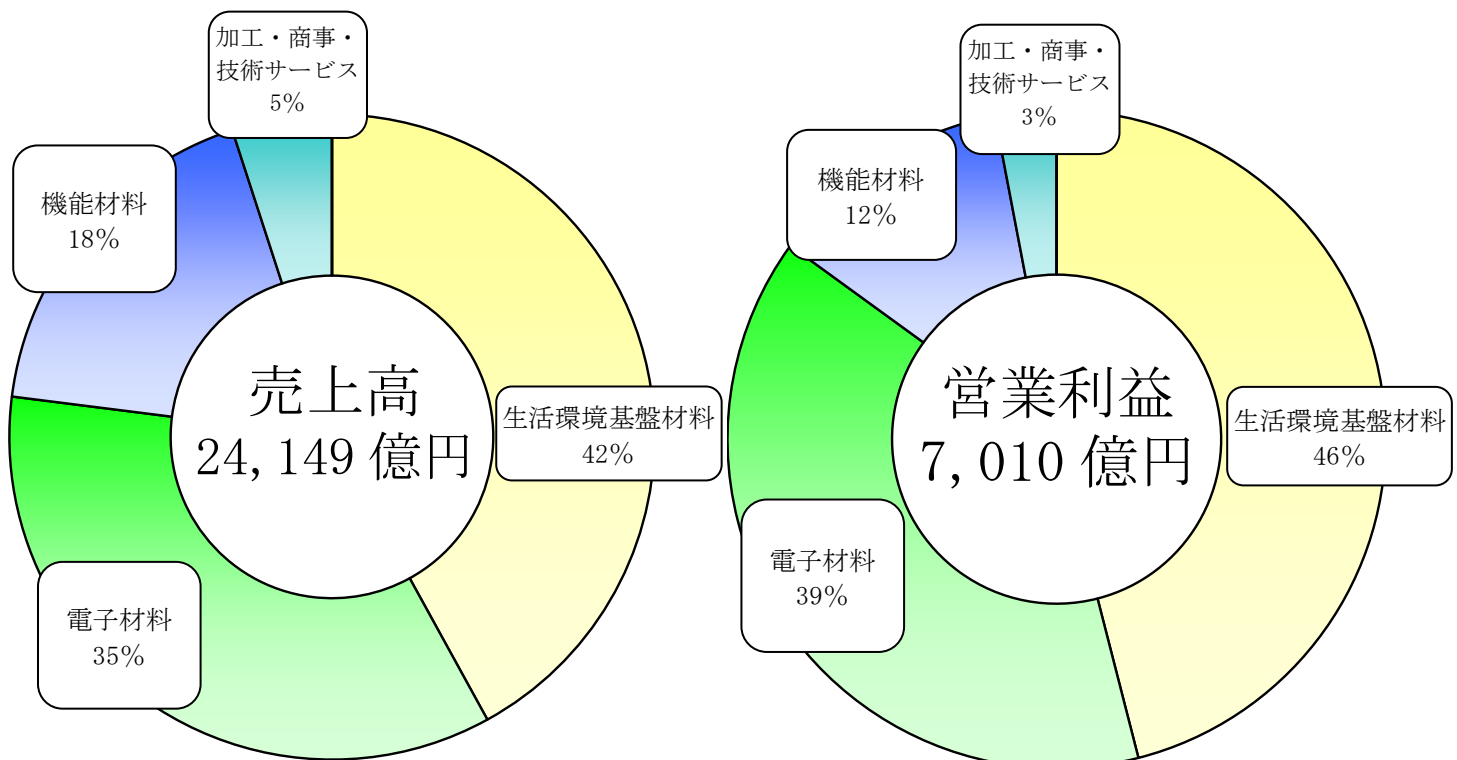
※本資料において億円単位で記載している金額は、億円未満を切捨てにより表示しています。

② 報告セグメント別の概況

セグメント別売上高と営業利益

(億円)

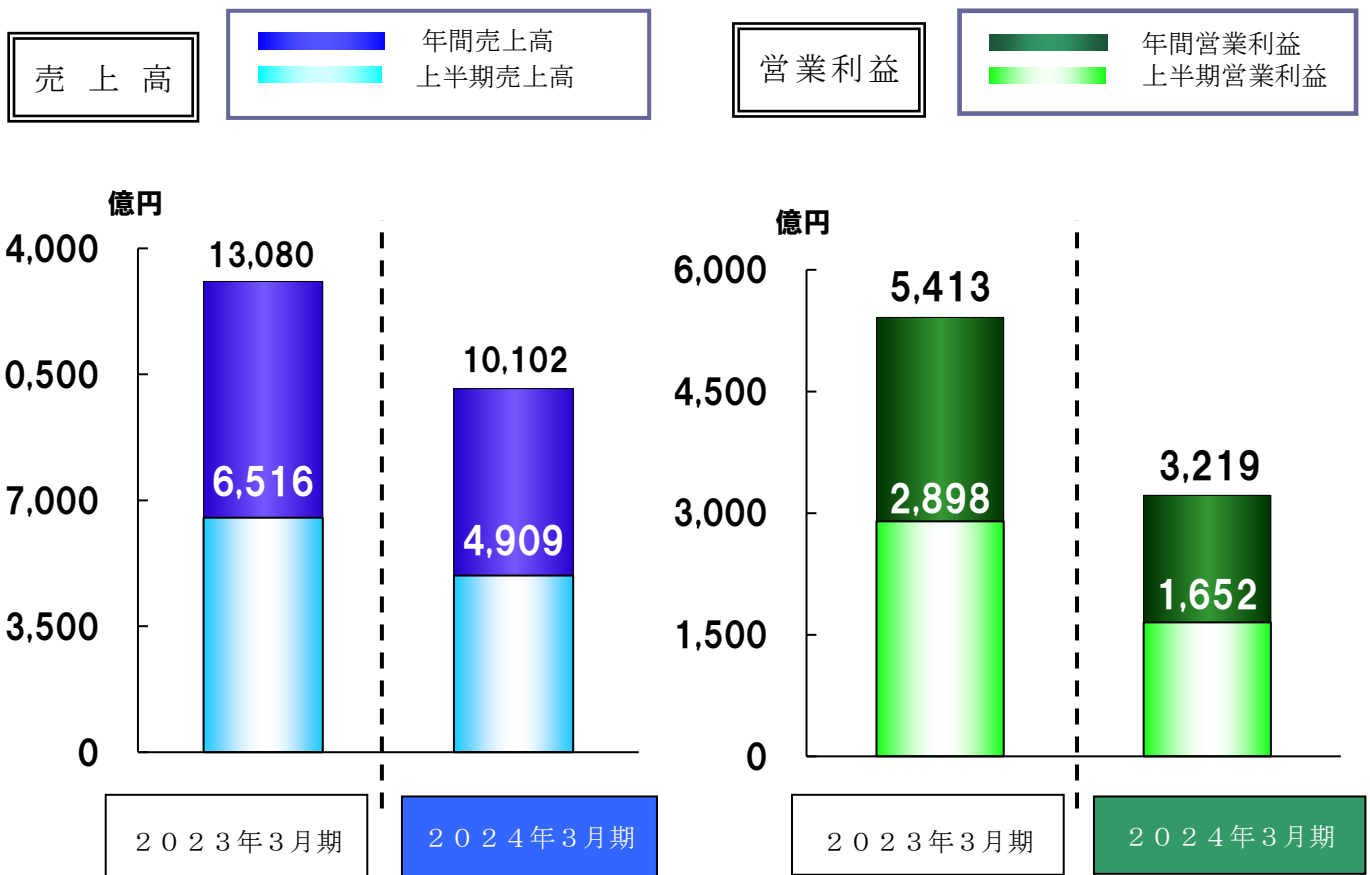
	売上高			営業利益		
	2023年 3月期	2024年 3月期	増減	2023年 3月期	2024年 3月期	増減
生活環境 基盤材料	13,080	10,102	(△23%) △ 2,978	5,413	3,219	(△41%) △ 2,194
電子材料	8,756	8,504	(△3%) △ 252	3,014	2,721	(△10%) △ 293
機能材料	4,933	4,252	(△14%) △ 681	1,306	850	(△35%) △ 456
加工・商事 ・技術サービス	1,316	1,289	(△2%) △ 27	263	241	(△8%) △ 22
合計	28,088	24,149	(△14%) △ 3,939	9,982	7,010	(△30%) △ 2,972



生活環境基盤材料事業

	2023年3月期 (億円)	2024年3月期 (億円)	増減率 (%)
売上高	13,080	10,102	△23
営業利益	5,413	3,219	△41

塩化ビニルに関しては、中国メーカーによる輸出圧力が収まらない状況が続きましたが、価格水準の維持に努めました。か性ソーダについても、同様な状況でした。

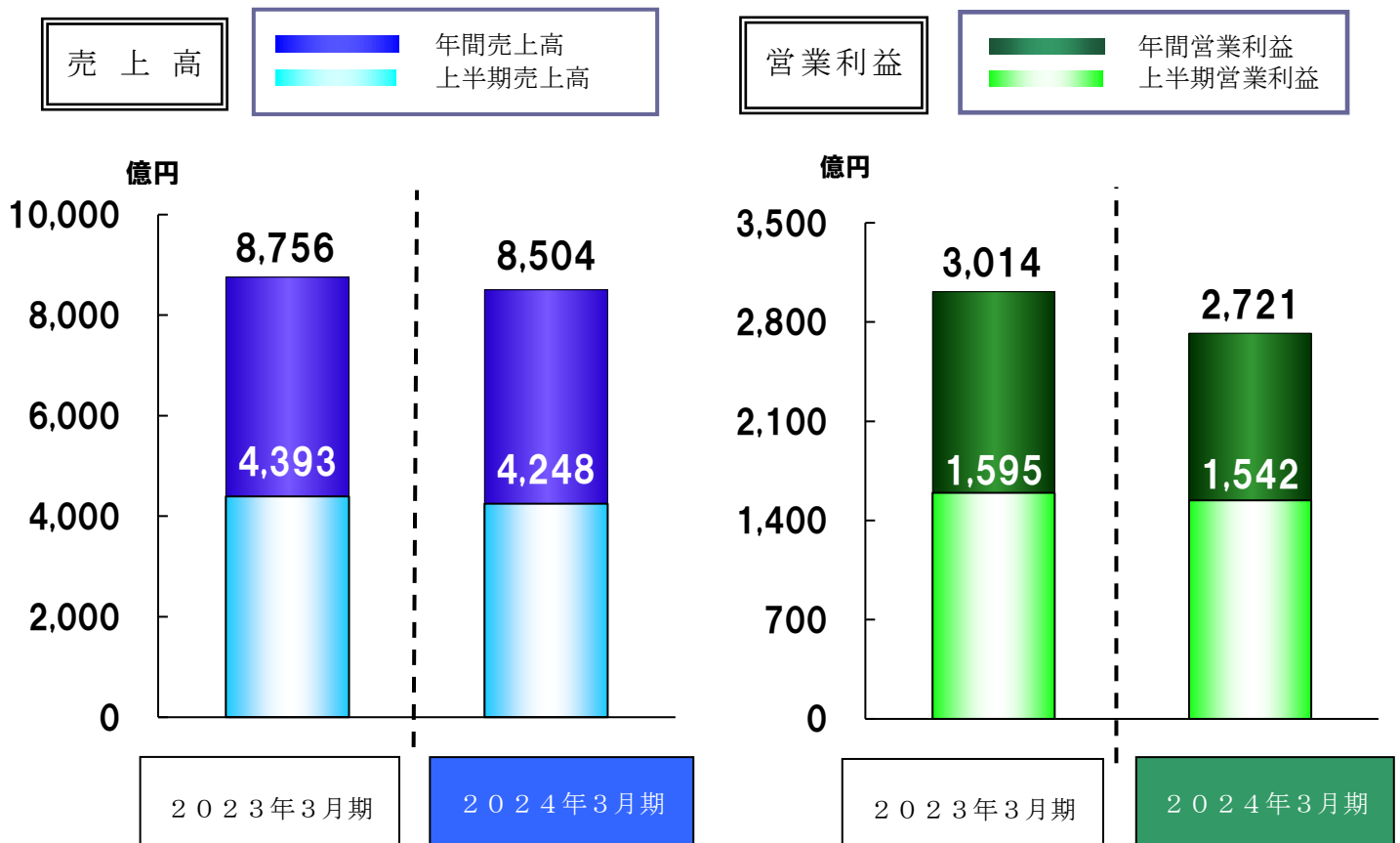


- 価格水準の修正の継続
- 米国事業拠点での能力増強の立ち上げとそれを生かした精密な販売
- 塩化ビニルの総合力の更なる向上

電子材料事業

	2023年3月期	2024年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	8,756	8,504	△3
営業利益	3,014	2,721	△10

半導体市場は、一昨年秋以降の調整局面が当該期でも続きましたが、その一方で底打ちの兆しが表れました。そのような状況のなか、シリコンウエハー、フォトレジスト、マスクブランクス等の半導体材料を計画通りに出荷することに注力しました。希土類磁石も、産業機器用で調整が続きましたが、車載市場ほかへの拡販に努力しました。

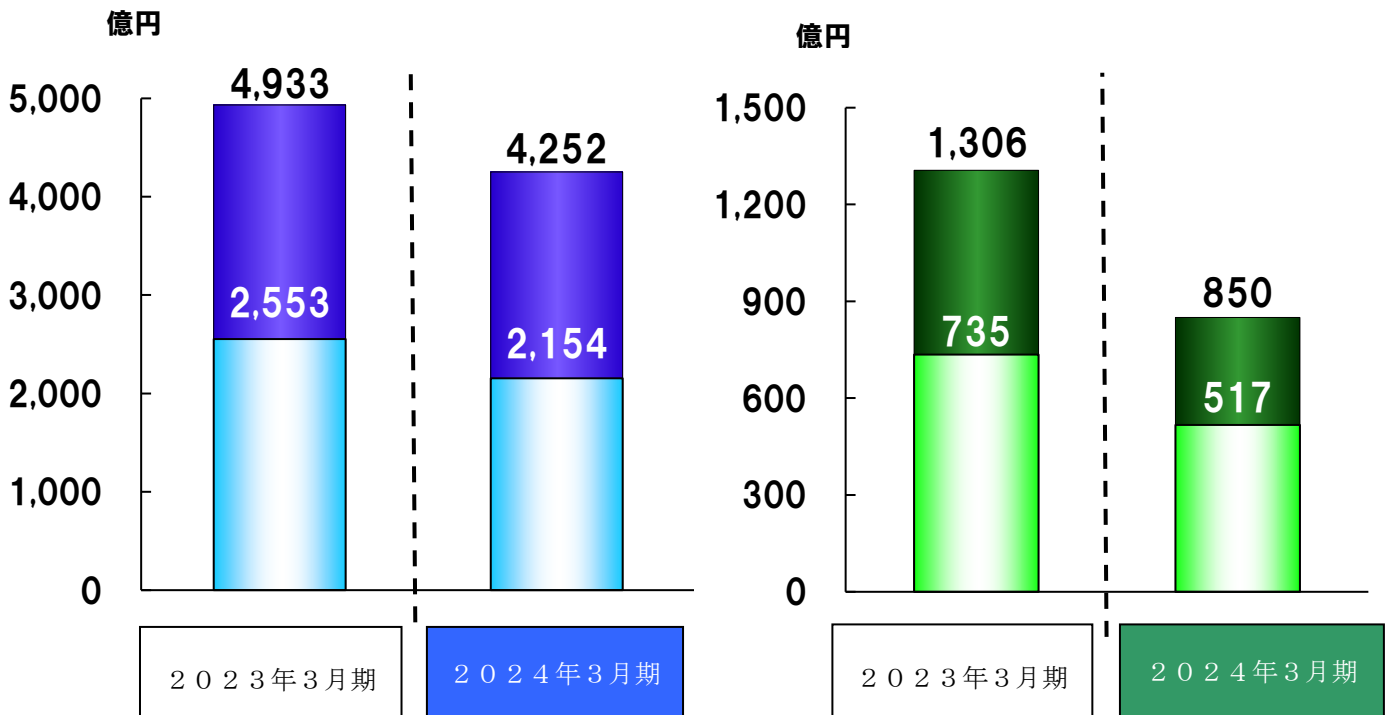


- AI用をはじめとするデバイスの進化に必要な素材と技術の提供
- 重希土類無使用磁石量産の早期戦力化
- 省力化や電動化に資する技術の提案と温室効果ガス削減への貢献
- 露光材料の供給態勢の強化・拡充のため新拠点を設営 (投資約830億円)

機能材料事業

	2023年3月期	2024年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	4,933	4,252	△14
営業利益	1,306	850	△35

汎用製品群で中国経済の不振に起因する在庫調整や市況軟化が続き、期後半にその影響が強まりました。それに対し、機能性の高い製品群の販売を増やすことで収益を補うことに努めました。尚、タイ所在のシリコーン（ポリマー）製造設備に係る減損損失 105 億円を計上しました。

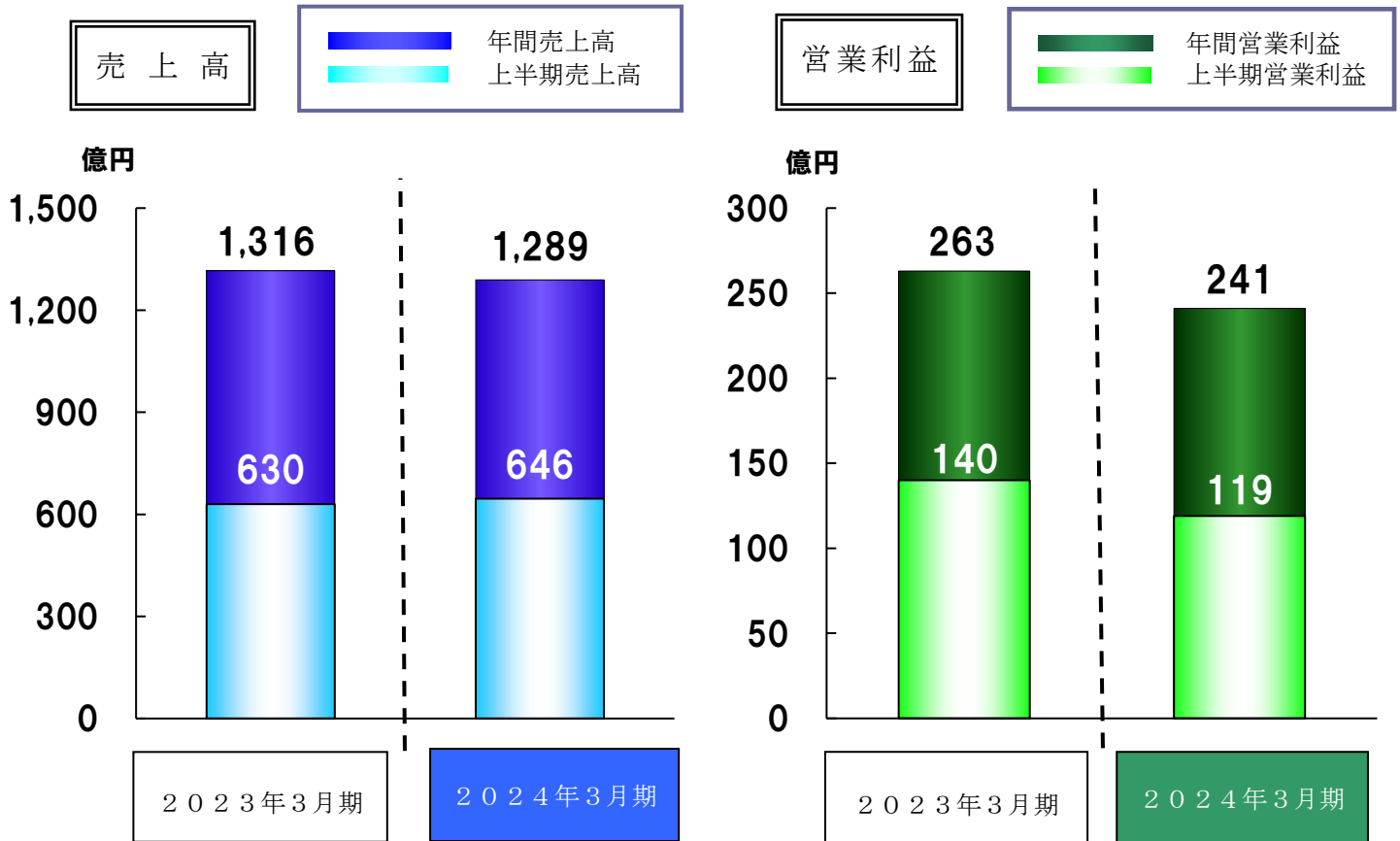


- シリコーン製品の高機能化の鋭角的な推進と環境負荷低減化のレベルアップ
- 車載用途、パーソナルケア及びヘルスケア用途ほかの高機能製品の継続的深耕
- 医薬用セルロース事業強化のための投資（100 億円）の実施

加工・商事・技術サービス事業

	2023年3月期	2024年3月期	増減率
	(億円)	(億円)	(%)
売上高	1,316	1,289	△2
営業利益	263	241	△8

半導体ウェハー関連容器は工程内用を中心に需要の調整が続きましたが、自動車用入力デバイスは自動車産業の回復を受け堅調に推移しました。食品包装用塩ビラッピングフィルムはインバウンド需要の増加を背景に外食・宿泊産業向けの販売が伸びました。



- 半導体ウェハー関連容器の生産能力増強やEV関連製品の開発及び市場投入を推進

③ 資産、負債及び純資産の状況

当会計年度末の総資産は、前会計年度末に比べ、4,176億円増加し、5兆1,479億円となりました。主に、円安に伴う在外連結子会社資産の円換算額の増加、及び有形固定資産の増加によります。

負債合計は、前会計年度末に比べ198億円増加し、7,239億円となりました。

純資産合計は、前会計年度末に比べ3,978億円増加し、4兆4,240億円となりました。主な増減内訳は、親会社株主に帰属する当期純利益5,201億円、円安に伴う為替換算調整勘定の増加1,686億円、配当金の支払2,112億円、自己株式の取得1,077億円です。

④ キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

科 目	2023年3月期	2024年3月期	増減額
現金及び現金同等物期首残高	10,089	12,473	2,384
①営業活動によるキャッシュ・フロー	7,880	7,551	△329
②投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,864	△10,992	△9,128
③財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,235	△3,694	541
④換算差額他	604	562	△42
現金及び現金同等物純増減額	2,384	△6,572	△8,956
現金及び現金同等物期末残高	12,473	5,901	△6,572

当会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前会計年度末に対して53%（6,572億円）減少し、5,901億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、前期に比べ329億円減少し7,551億円となりました。

主な内訳は、税金等調整前当期純利益が7,956億円、減価償却費が2,276億円、法人税等の支払額が2,089億円などです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、前期に比べ9,128億円増加し1兆992億円となりました。定期預金の純増額7,813億円、有形固定資産の取得による支出3,744億円などによります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、前期に比べ541億円減少し3,694億円となりました。

自己株式の取得による支出1,077億円、配当金の支払額2,112億円などによります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	82.1	83.2	82.1	81.8	82.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	138.1	228.8	192.6	182.3	255.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	5.7	6.9	5.5	3.8	3.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	810.7	702.1	677.8	638.4	581.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

⑤ 利益分配に関する基本方針及び当期の配当

当社は、事業収益の拡大と堅固な財務基盤の維持に注力し、長期的な観点に立って経営努力の成果を株主の皆様に適正かつ安定的に還元させていただくことを基本方針としています。内部留保金は、競争力の強化とともに、今後の事業展開と更なる成長に積極的かつ適時に活用し、企業価値を高めるよう努めています。加えて、頻度と振幅の増す経済変動に立ち向かうために、支えとなる財務基盤を保持します。この方針の下で、当社は自己資本利益率や資本コストに注意を払い、資本政策に取り組んでいます。株主還元はその中核であり、35%前後の配当性向を中長期的な目安に安定的な配当に努めてきました。過去10年を通算すると配当性向は31%でした。今後これまで通り諸事情を勘案しつつ、中長期的に40%の配当性向を目指して水準を上げるべく取り組んでいきます。自己株式の買い取りについては、適宜実施の必要性を判断していきます。

当期の期末配当金は、先に行いました中間配当金50円と同額の1株につき50円を予定しています。これにより、当期の年間配当金は、前期と同額の1株当たり100円（株式分割実施前の500円に相当）となります。

(2) 今後の見通し

事業を取り巻く様々な変動要因と中東情勢を始めとして今起きつつある事態に鑑み、現時点で2025年3月期の通期業績予想を合理的に行うことはむずかしいと判断し、通期予想は一旦未定としました。その一方で、株主の皆様の当社事業に関するご理解に資するため、当該期の第一四半期(2024年4月～6月)について、業績予想を以下の通り示します。通期の業績予想につきましては、今後開示が可能となった時点で、速やかに公表します。

	(億円)			(ご参考)
	2024年3月期 第1四半期 実績	2025年3月期 第1四半期 予想	増減	2024年3月期 第4四半期 実績
売上高	5,992	5,850	△2%	5,915
営業利益	1,908	1,650	△14%	1,415
経常利益	2,171	1,900	△12%	1,714
親会社株主に 帰属する純利益	1,536	1,200	△22%	1,136
1株当たり 純利益	76円	60円	△16円	57円

※当資料に記載の業績見通し等の将来に関する記述は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた記述であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績等は、様々な要素によりこれら業績見通し等とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績等に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向、対米ドルをはじめとする円の為替レートなどが含まれます。ただし、業績等に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

(3) 経営方針

① 会社の経営の基本方針

当社の目指すところは、他の追随できない素材技術によって社会と産業のために価値を生み出し、株主の皆さまのご期待にお応えしていくことです。そのために、顧客や産業の課題解決に資する製品を数多く開発しています。同時に、世界最高水準の技術や品質を追求し、生産性の向上に絶え間なく努めながら、世界中の顧客に安定的に製品供給を行っています。その持続のため、経済情勢や市況の変化に迅速かつ的確に対応する経営に努めています。

人間社会の持続的な発展とその質の向上を、環境負荷を抑えつつ実現する必要性の高まる今日、効率を極めることが必須です。そのために当社が担い、果たせる役割は大きいと信じています。自らによる温室効果ガス排出の削減に加え、脱炭素に役立つ技術と素材の提供に注力していきます。当社の多くの製品がこうした目的に資するように、そして当社製品が用いられれば用いられるほど産業と人々の暮らしに貢献できるというように取り組み、世界の産業と人々の生活を支えるエッセンシャルサプライヤーとしての役割を果たしていきます。

② 目標とする経営指標、中長期的な会社の経営戦略

目標とする経営指標は、年次ごとの増収、増益です。当社の主要製品の中には、市況をはじめとした事業環境の変化の影響を受ける製品があります。短期間で急変しうる市況の中で各事業の経営を行うためには、外部環境の変化に速やかに対応していくことが必須です。来期も新たな高みを目指して、事業の成長に取り組めます。そのためにも、当社製品がより広くより多く社会と産業に用いられるよう、注力していきます。

③ 会社の対処すべき課題

顧客の需要に確実に応えていくためにサプライチェーンを含む供給態勢を常時点検し、拡充の手立てを前広に施します。経済事情の揺れ幅が従前の領域を超えてきており、それに対する適応と耐性の向上を図ります。いわゆる想定外の事態を勘案して、事業の点検を行います。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準を適用しており、当面変更の予定はありません。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,449,617	1,698,999
受取手形、売掛金及び契約資産	472,557	481,812
有価証券	151,031	20,710
棚卸資産	688,477	720,646
その他	107,535	121,389
貸倒引当金	△5,695	△7,049
流動資産合計	2,863,524	3,036,509
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	282,756	290,086
機械装置及び運搬具（純額）	877,848	860,903
土地	103,350	108,611
建設仮勘定	224,247	454,975
その他（純額）	29,986	32,000
有形固定資産合計	1,518,190	1,746,577
無形固定資産	10,351	10,195
投資その他の資産		
投資有価証券	171,110	183,758
繰延税金資産	75,028	71,284
その他	98,241	105,777
貸倒引当金	△6,051	△6,129
投資その他の資産合計	338,328	354,692
固定資産合計	1,866,870	2,111,465
資産合計	4,730,394	5,147,974

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	185,006	161,364
短期借入金	10,998	10,386
未払金	92,187	115,148
未払費用	85,567	88,680
未払法人税等	65,459	73,140
その他	68,590	71,676
流動負債合計	507,810	520,395
固定負債		
長期借入金	18,812	13,913
繰延税金負債	112,246	129,262
その他	65,315	60,329
固定負債合計	196,375	203,505
負債合計	704,185	723,901
純資産の部		
株主資本		
資本金	119,419	119,419
資本剰余金	128,320	127,894
利益剰余金	3,310,205	3,520,355
自己株式	△22,891	△24,292
株主資本合計	3,535,053	3,743,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,511	40,518
繰延ヘッジ損益	△410	△2,919
為替換算調整勘定	297,855	466,438
退職給付に係る調整累計額	6,385	10,507
その他の包括利益累計額合計	335,341	514,545
新株予約権	3,814	4,841
非支配株主持分	151,999	161,308
純資産合計	4,026,209	4,424,073
負債純資産合計	4,730,394	5,147,974

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,808,824	2,414,937
売上原価	1,594,717	1,503,728
売上総利益	1,214,107	911,209
販売費及び一般管理費	215,905	210,171
営業利益	998,202	701,038
営業外収益		
受取利息	16,575	67,959
為替差益	-	13,648
その他	18,514	16,709
営業外収益合計	35,090	98,316
営業外費用		
支払利息	1,490	1,501
為替差損	3,195	-
固定資産除却損	4,910	2,226
その他	3,484	8,398
営業外費用合計	13,081	12,126
経常利益	1,020,211	787,228
特別利益		
投資有価証券売却益	-	19,178
受取保険金	-	4,424
特別利益合計	-	23,602
特別損失		
事業再構築費用	-	15,157
特別損失合計	-	15,157
税金等調整前当期純利益	1,020,211	795,673
法人税、住民税及び事業税	240,459	215,618
法人税等調整額	16,131	14,894
法人税等合計	256,590	230,513
当期純利益	763,620	565,160
非支配株主に帰属する当期純利益	55,382	45,020
親会社株主に帰属する当期純利益	708,238	520,140

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	763,620	565,160
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,659	9,064
繰延ヘッジ損益	2,120	△2,495
為替換算調整勘定	225,081	170,429
退職給付に係る調整額	5,325	4,143
持分法適用会社に対する持分相当額	176	501
その他の包括利益合計	237,363	181,643
包括利益	1,000,984	746,804
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	942,849	699,344
非支配株主に係る包括利益	58,134	47,459

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	119,419	129,090	2,993,026	△15,702	3,225,834
当期変動額					
剰余金の配当			△195,365		△195,365
親会社株主に帰属する 当期純利益			708,238		708,238
自己株式の取得				△206,788	△206,788
自己株式の処分		△935		4,101	3,165
自己株式の消却		△195,497		195,497	-
利益剰余金から資本剰 余金への振替		195,694	△195,694		-
その他		△31			△31
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△770	317,178	△7,189	309,218
当期末残高	119,419	128,320	3,310,205	△22,891	3,535,053

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	26,841	△2,535	75,374	1,049	100,729	2,733	99,910	3,429,208
当期変動額								
剰余金の配当								△195,365
親会社株主に帰属する 当期純利益								708,238
自己株式の取得								△206,788
自己株式の処分								3,165
自己株式の消却								-
利益剰余金から資本剰 余金への振替								-
その他								△31
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,670	2,125	222,480	5,335	234,611	1,080	52,089	287,782
当期変動額合計	4,670	2,125	222,480	5,335	234,611	1,080	52,089	597,001
当期末残高	31,511	△410	297,855	6,385	335,341	3,814	151,999	4,026,209

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	119,419	128,320	3,310,205	△22,891	3,535,053
当期変動額					
剰余金の配当			△211,242		△211,242
親会社株主に帰属する 当期純利益			520,140		520,140
自己株式の取得				△107,742	△107,742
自己株式の処分		△2,096		9,690	7,593
自己株式の消却		△96,651		96,651	-
利益剰余金から資本剰 余金への振替		98,748	△98,748		-
その他		△425			△425
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△425	210,150	△1,400	208,324
当期末残高	119,419	127,894	3,520,355	△24,292	3,743,377

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算調 整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包 括利益累計 額合計			
当期首残高	31,511	△410	297,855	6,385	335,341	3,814	151,999	4,026,209
当期変動額								
剰余金の配当								△211,242
親会社株主に帰属する 当期純利益								520,140
自己株式の取得								△107,742
自己株式の処分								7,593
自己株式の消却								-
利益剰余金から資本剰 余金への振替								-
その他								△425
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	9,006	△2,508	168,583	4,122	179,203	1,027	9,308	189,540
当期変動額合計	9,006	△2,508	168,583	4,122	179,203	1,027	9,308	397,864
当期末残高	40,518	△2,919	466,438	10,507	514,545	4,841	161,308	4,424,073

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,020,211	795,673
減価償却費	213,632	227,619
減損損失	1,510	21,928
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2,441	908
投資有価証券売却損益 (△は益)	△58	△19,178
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△266	1,153
受取利息及び受取配当金	△19,940	△72,233
支払利息	1,490	1,501
為替差損益 (△は益)	△1,082	△11,507
持分法による投資損益 (△は益)	△9,522	△8,607
売上債権の増減額 (△は増加)	29,718	7,039
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△210,959	△9,560
長期前渡金の増減額 (△は増加)	2,899	2,818
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,702	△28,776
その他	4,592	△12,656
小計	1,032,964	896,122
利息及び配当金の受取額	23,220	64,873
利息の支払額	△1,234	△1,298
法人税等の支払額	△266,937	△208,939
災害による保険金収入	-	4,424
営業活動によるキャッシュ・フロー	788,013	755,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	9,995	△781,343
有価証券の純増減額 (△は増加)	106,394	36,065
有形固定資産の取得による支出	△295,517	△374,417
無形固定資産の取得による支出	△3,850	△3,061
投資有価証券の取得による支出	△9,032	△2,646
投資有価証券の売却及び償還による収入	5,097	26,581
その他	424	△387
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186,488	△1,099,208
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,521	△1,531
長期借入れによる収入	5,000	23
長期借入金の返済による支出	△6,029	△5,109
自己株式の取得による支出	△206,788	△107,742
配当金の支払額	△195,365	△211,242
その他	△18,854	△43,864
財務活動によるキャッシュ・フロー	△423,559	△369,466
現金及び現金同等物に係る換算差額	60,454	56,283
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	238,419	△657,208
現金及び現金同等物の期首残高	1,008,925	1,247,344
現金及び現金同等物の期末残高	1,247,344	590,135

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントを構成する事業単位は、それぞれで分離された財務情報が入手でき、意思決定機関において、経営資源の配分決定や業績評価のために定期的に検討を行う対象です。

各セグメントに属する主要製品及びサービスは、下記のとおりです。

セグメント	主要製品・サービス	役割
生活環境基盤材料事業	塩化ビニル樹脂、か性ソーダ、メタノール、クロロメタン、ポパール	環境負荷を押えてインフラ及び生活を支える。
電子材料事業	半導体シリコン、希土類磁石(電子産業用・一般用)、半導体用封止材、LED用パッケージ材料、フォトレジスト、マスクブランクス、合成石英製品	電子・光・磁気をより良く、至る所で応用するための材料技術を提供する。
機能材料事業	シリコーン、セルロース誘導体、金属珪素、合成性フェロモン、塩ビ・酢ビ共重合樹脂、液状フッ素エラストマー、ペリクル	求められるより良い機能を多岐に亘り提供する。
加工・商事・技術サービス事業	樹脂加工製品、技術・プラント輸出、商品の輸出入、エンジニアリング	材料の応用とエンジニアリングの活用で課題解決に応える。

② 報告セグメントごとの売上高、利益、資産、負債その他の項目の金額の測定方法

報告セグメントの利益は、営業利益であり、その会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法です。セグメント間の内部収益及び振替高は、概ね市場実勢価格に基づいています。ただし、同一事業所内でのセグメント間の振替高は、製造原価に基づいています。

なお、当社では、事業セグメントへの資産の配分は行っていません。

③ 報告セグメントの売上高、利益、その他の項目に関する情報

(1) 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	生活環境基盤 材料事業	電子材料事業	機能材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,010,275	850,442	425,250	128,969	2,414,937	-	2,414,937
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,974	4,943	20,027	144,489	174,435	(174,435)	-
計	1,015,249	855,385	445,278	273,459	2,589,372	(174,435)	2,414,937
セグメント利益 (営業利益)	321,961	272,165	85,004	24,156	703,288	(2,249)	701,038
その他の項目							
減価償却費	78,254	105,632	39,239	5,719	228,846	(1,226)	227,619
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	128,438	211,342	52,539	18,223	410,544	(3,658)	406,886

(注) セグメント間取引消去によるものです。

(2) 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	生活環境基盤 材料事業	電子材料事業	機能材料事業	加工・商事・ 技術サービス 事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,308,099	875,646	493,386	131,691	2,808,824	-	2,808,824
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,071	6,812	29,478	133,592	175,955	(175,955)	-
計	1,314,171	882,459	522,864	265,284	2,984,780	(175,955)	2,808,824
セグメント利益 (営業利益)	541,344	301,400	130,608	26,365	999,719	(1,517)	998,202
その他の項目							
減価償却費	72,679	101,827	35,172	5,021	214,701	(1,068)	213,632
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	100,009	168,858	39,859	11,460	320,189	(2,142)	318,046

(注) セグメント間取引消去によるものです。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,918円37銭	1株当たり純資産額	2,133円17銭
1株当たり当期純利益金額	347円84銭	1株当たり当期純利益金額	259円41銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	347円61銭	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	259円13銭

(注1) 2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。「1株当たり当期純利益に関する会計基準」に基づき、2023年3月期の「1株当たり当期純利益」、「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」及び「1株当たり純資産」は分割後の株式数によります。

(注2) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益金額	(百万円)	(百万円)
親会社株主に帰属する当期純利益	708,238	520,140
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	708,238	520,140
期中平均株式数	2,036,096千株	2,005,085千株
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (うち連結子会社の潜在株式による調整額)	△19 (△19)	△68 (△68)
普通株式増加数 (うち新株予約権)	1,281千株 (1,281千株)	1,898千株 (1,898千株)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(補足資料)

1. 四半期業績の推移

(億円)

	2023年3月期					2024年3月期				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
	2022年 4-6月	2022年 7-9月	2022年 10-12月	2023年 1-3月		2023年 4-6月	2023年 7-9月	2023年 10-12月	2024年 1-3月	
売上高	6,567	7,526	7,539	6,455	28,088	5,992	5,967	6,275	5,915	24,149
生活環境 基盤材料	2,897	3,618	3,571	2,992	13,080	2,404	2,505	2,663	2,529	10,102
電子材料	2,111	2,282	2,331	2,031	8,756	2,205	2,043	2,177	2,078	8,504
機能材料	1,251	1,302	1,287	1,092	4,933	1,080	1,074	1,111	986	4,252
加工・商事・ 技術サービス	306	323	347	339	1,316	301	344	322	321	1,289
営業利益	2,496	2,866	2,719	1,899	9,982	1,908	1,910	1,776	1,415	7,010
生活環境 基盤材料	1,285	1,612	1,496	1,018	5,413	801	851	882	683	3,219
電子材料	775	820	837	580	3,014	800	741	612	566	2,721
機能材料	367	368	326	244	1,306	256	261	220	111	850
加工・商事・ 技術サービス	70	70	68	54	263	54	65	64	57	241
経常利益	2,626	2,963	2,651	1,959	10,202	2,171	2,103	1,882	1,714	7,872
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,841	2,082	1,861	1,297	7,082	1,536	1,478	1,050	1,136	5,201
研究開発費	161	168	152	189	672	155	162	171	168	657
海外売上高	5,207	6,140	6,156	5,196	22,700	4,613	4,660	4,955	4,714	18,944
連結売上高に 占める割合	79%	82%	82%	80%	81%	77%	78%	79%	80%	78%

2. 設備投資額と減価償却額 四半期推移 セグメント別実績

(億円)

	2023年3月期					2024年3月期				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
	2022年 4-6月	2022年 7-9月	2022年 10-12月	2023年 1-3月		2023年 4-6月	2023年 7-9月	2023年 10-12月	2024年 1-3月	
設備投資額	539	802	840	998	3,180	848	1,033	1,090	1,096	4,068
生活環境 基盤材料	221	211	294	273	1,000	354	319	279	330	1,284
電子材料	234	476	375	602	1,688	342	582	604	584	2,113
機能材料	64	86	136	110	398	90	116	151	166	525
加工・商事・ 技術サービス	21	32	38	23	114	65	25	64	26	182

減価償却費	467	484	543	641	2,136	520	560	582	612	2,276
生活環境 基盤材料	178	162	189	196	726	181	190	201	209	782
電子材料	198	227	250	341	1,018	241	266	266	281	1,056
機能材料	80	85	92	92	351	87	93	102	109	392
加工・商事・ 技術サービス	11	11	13	14	50	12	13	15	15	57

3. 2025年3月期 投資額と減価償却額予想 (年間)

(億円)

投 資 額	4,400
減 価 償 却 額	2,400

4. その他決算主要項目

(億円)

	2023年 3月期	2024年 3月期
純 資 産	40,262	44,240
総 資 産	47,303	51,479
1株当たり純資産	1,918円	2,133円
有利子負債残高	298	243
期末従業員数	25,717人	26,004人
為替レート：1-12月平均 (US\$) 4-3月平均	131.4 135.5	140.6 144.6

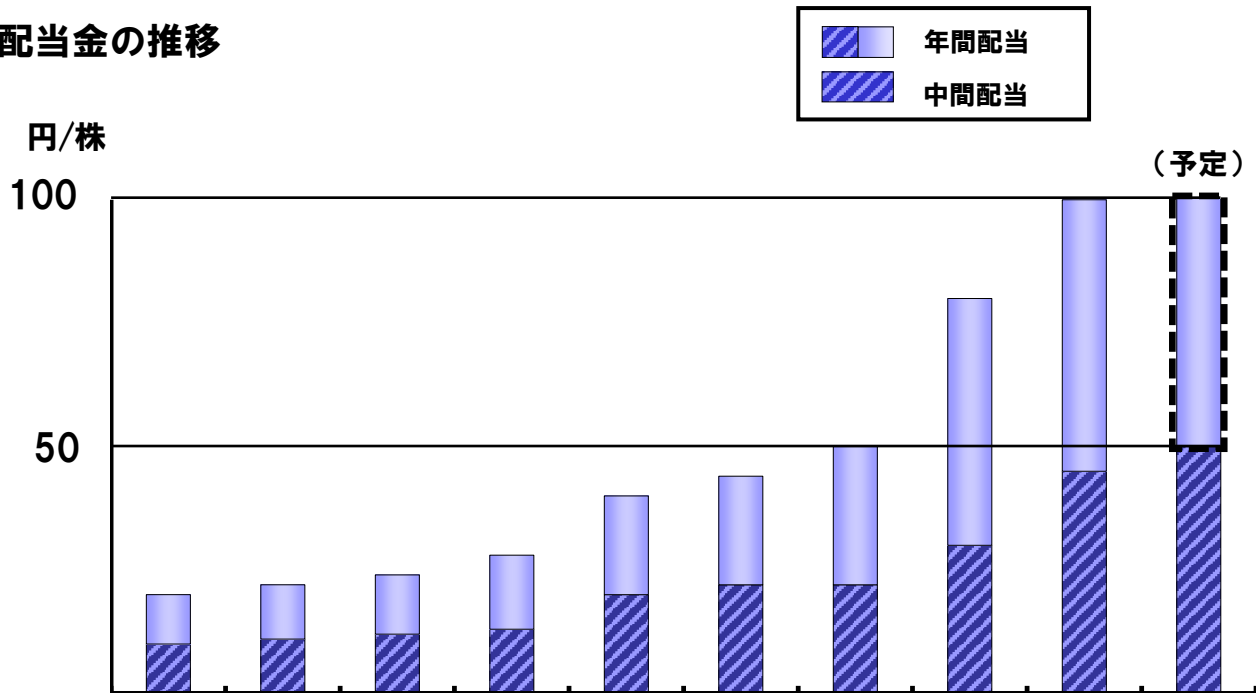
(注) 1-12月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用しました。

5. 貸借対照表 前期末比増減の内訳

(億円)

	2023年 3月末	2024年 3月末	前期末比	内訳		2023年 3月末	2024年 3月末	前期末比	内訳		
				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減				海外子会社 換算レート差 による影響	実質増減	
流動資産	28,635	30,365	1,730	1,275	455	流動負債	5,078	5,203	125	159	△34
現金・預金	14,496	16,989	2,493	864	1,629	支払手形 掛金	1,850	1,613	△237	50	△287
受取手形 掛金	4,725	4,818	93	160	△67	その他	3,228	3,590	362	109	253
有価証券	1,510	207	△1,303	0	△1,303	固定負債	1,963	2,035	72	111	△39
棚卸資産	6,884	7,206	322	215	107	負債合計	7,041	7,239	198	270	△72
その他	1,018	1,143	125	36	89	株主資本	35,350	37,433	2,083	0	2,083
固定資産	18,668	21,114	2,446	767	1,679	その他の包括 利益累計額	3,353	5,145	1,792	1,697	95
有形・無形 固定資産	15,285	17,567	2,282	740	1,542	新株予約権 非支配株主持分	1,558	1,661	103	75	28
投資その他の 資産	3,383	3,546	163	27	136	純資産合計	40,262	44,240	3,978	1,772	2,206
資産合計	47,303	51,479	4,176	2,042	2,134	負債・純資産 合計	47,303	51,479	4,176	2,042	2,134

6. 配当金の推移



		2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
配当金	中間	10円	11円	12円	13円	20円	22円	22円	30円	45円	50円
	年間	20円	22円	24円	28円	40円	44円	50円	80円	100円	※100円
1株当たり 当期純利益	年間	60円	70円	83円	125円	145円	151円	141円	241円	348円	259円
配当性向	年間	33%	31%	29%	22%	28%	29%	35%	33%	29%	※38%

(注) 2023年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。

配当金及び1株当たり当期純利益は、5分割後の株式数により算出した額を記載しています。

※ 予定

7. 生産拠点別セグメント売上高

(億円)

		生活環境 基盤材料	電子材料	機能材料	加工・商事・ 技術サービス	連結
2023年 3月期	国内で 生産	1,392	6,838	3,077	933	12,243
	海外で 生産	11,688	1,917	1,856	382	15,845
	計	13,080	8,756	4,933	1,316	28,088
2024年 3月期	国内で 生産	1,330	6,741	2,697	944	11,714
	海外で 生産	8,772	1,763	1,554	344	12,435
	計	10,102	8,504	4,252	1,289	24,149

8. 市場別売上高

(億円)

	日本	海外					計	連結
		米国	アジア・オセアニア		欧州	その他		
			うち、中国					
2023年3月期	19%	35%	29%	8%	10%	7%	81%	28,088
	5,387	9,798	8,051	2,362	2,777	2,072	22,700	
2024年3月期	22%	31%	31%	8%	10%	6%	78%	24,149
	5,204	7,626	7,538	2,020	2,369	1,409	18,944	

(注) %は連結売上高に占める割合を示しています。

9. セグメント別資産

(億円)

	生活環境 基盤材料	電子材料	機能材料	加工・商事・ 技術サービス	全社	連結
2023年 3月末	19,880	15,285	6,320	2,353	3,463	47,303
2024年 3月末	23,610	14,879	6,747	2,477	3,764	51,479

(注) 簡略的な方法により作成しています。

10. 平均為替レートの推移

		US\$ (円/\$)				EUR (円/€)					
		3カ月の トレンド (ご参考)	6ヵ月		12ヵ月		3カ月の トレンド (ご参考)	6ヵ月		12ヵ月	
			1~6月 7~12月	4~9月 10~3月	(※) 1~12月	4~3月		1~6月 7~12月	4~9月 10~3月	(※) 1~12月	4~3月
2022年	1~3月	116.2	122.9	131.4	135.5	130.4	134.3	138.0	141.0	141.0	
	4~6月	129.6				138.1					138.7
	7~9月	138.4	140.0			139.3	141.8				143.2
	10~12月	141.6	137.0			144.3	145.8				152.0
2023年	1~3月	132.3	134.9	140.6	144.6	142.1	145.8	152.0	156.8	156.8	
	4~6月	137.4				149.5					153.4
	7~9月	144.6	141.0			157.3	158.2				160.2
	10~12月	147.9	146.3			159.1	160.2				160.2
2024年	1~3月	148.6	148.3			161.3					

(期末日レート) 2022年12月末 132.7 2023年3月末 133.5 2022年12月末 141.5 2023年3月末 145.7
2023年12月末 141.8 2024年3月末 151.4 2023年12月末 157.1 2024年3月末 163.2

※1~12月平均為替レートは海外子会社の損益を連結する際に使用しました。

1 1. トピックス (2023 年 4 月 ~ 2024 年 4 月)

- 2023 年 5 月 2050 年カーボンニュートラルに向け、温室効果ガス排出量 (Scope1、Scope2) を実質ゼロとするための計画を公表
- 2023 年 7 月 3,000 万株 (発行済株式総数に対する割合 1.5%)、1,000 億円を上限に自己株式の取得および取得株式の消却を発表
- 2023 年 7 月 シリコン製品の高機能化と環境配慮型製品を拡充
- 2023 年 9 月 GaN パワーデバイスの真の社会実装に向けて、QST™ 基板事業をさらに推進
- 2023 年 9 月 「シリコン・グリーン事業推進室」を設置
- 2024 年 3 月 「地産地消型 PPA (群馬モデル)」への参加により温室効果ガス排出量を削減
- 2024 年 3 月 医薬セルロース事業に積極投資
- 2024 年 3 月 業界初の乳化剤を使用しない水系速硬化シリコンレジンを開発
- 2024 年 4 月 国内で新拠点を設営 (半導体露光材料で第四の生産拠点)
- 2024 年 4 月 新式の接着技術「ShineGrip™」で市場開拓開始

★ 上記リリースの詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.shinetsu.co.jp/jp/news/>

1 2. 主な設備投資

会社名(場所)	内容	投資金額	★：完成 ☆：完成予定											
			2022 年		2023 年		2024 年		2025 年		2026 年			
			1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H	1H	2H		
シンテック社 (アメリカ)	PVC の増設 (第二期)	12.5 億ドル						☆						
信越化学 (直江津) 信越電子材料股份有限公司 (台湾)	フォトレジストの生産能力増強 ※1	300 億円	★											
信越化学 (伊勢崎)	露光材料の製造及び開発拠点の建設	830 億円												☆
信越化学および海外主要拠点 (群馬、タイなど)	シリコンモノマー、ポリマーの 生産能力増強	1,100 億円	★											
信越化学 (群馬)	シリコン事業の温室効果ガス排出 量削減に資する投資 (ガスタービン発 電設備、環境に貢献する製品の増強)	200 億円	※2	→		★								
信越化学 (群馬、武生、直江津)	シリコン、高機能製品群の 生産能力増強	800 億円	※2	→						☆				
信越化学および海外主要拠点 (群馬、タイなど)	シリコン製品の高機能化と 環境配慮型製品を拡充	1,000 億円				※2	→							→
信越化学 (直江津)	医薬用セルロース製品の設備投資	100 億円												☆

※1 台湾は 2021 年上期、直江津は 2022 年上期に完工、※2 順次立ち上げ